

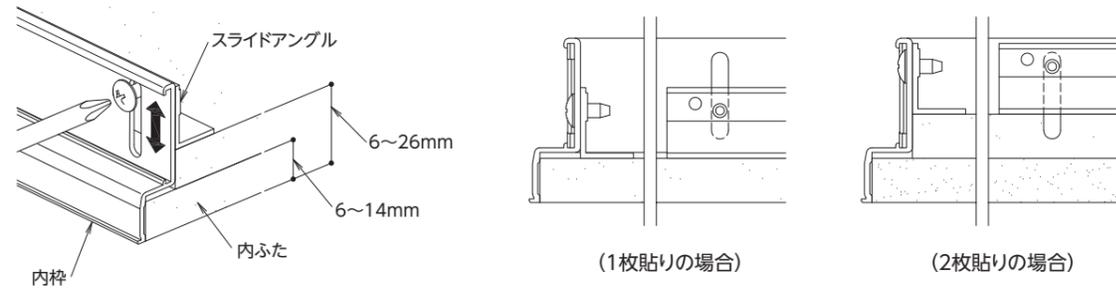
# 壁点検口 ウォールハッチWHM

**安全上のご注意** 使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

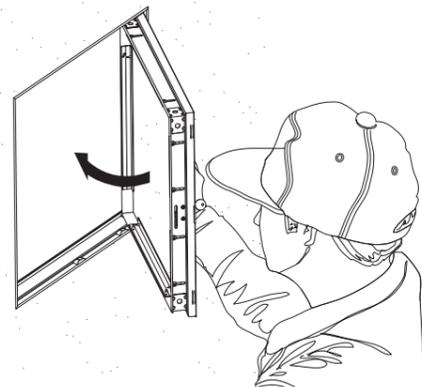
用語および記号、絵表記の説明

- ⚠️ 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
- ⚠️ △ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。
  - 🚫 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。
  - 🔴 ● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

④ スライドアングルのねじを緩めて、内ふた仕上材表面と内枠(扉)の目地が同一の面になるように調整して、再度固定してください。



3 内枠(扉)を閉じて、鍵を回しロックしてください。

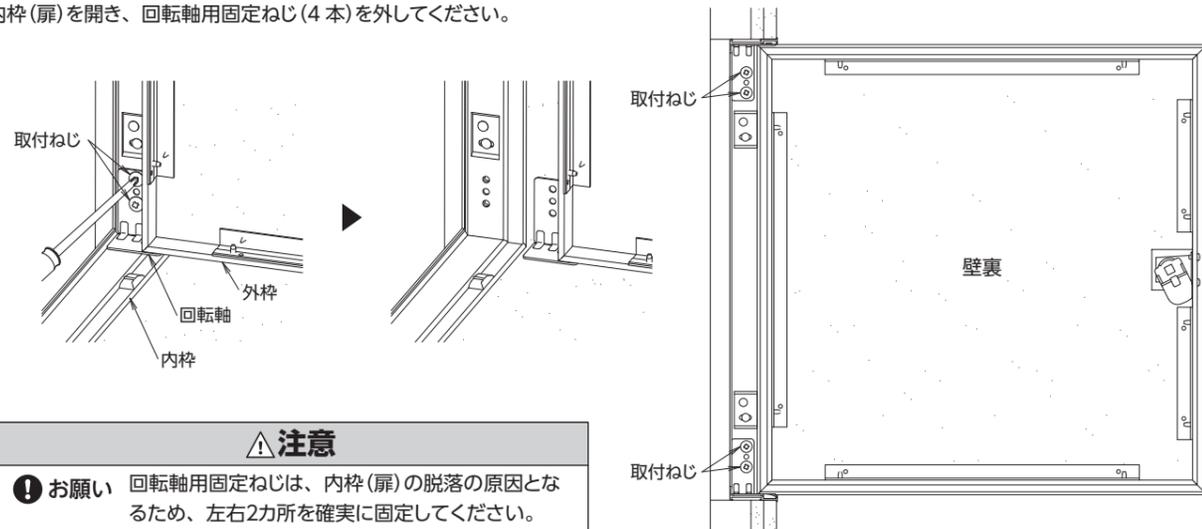


**⚠️ 注意**

❗️ お願い 取り付け完了後に製品を清掃し、ボードの粉、ホコリ、油分を取り除いてください。特に壁の表面に見える部分はきれいに清掃してください。内枠(扉)が開いている時に、踏まないよう注意してください。

## 4 内枠を取り外す場合

内枠(扉)を開き、回転軸用固定ねじ(4本)を外してください。

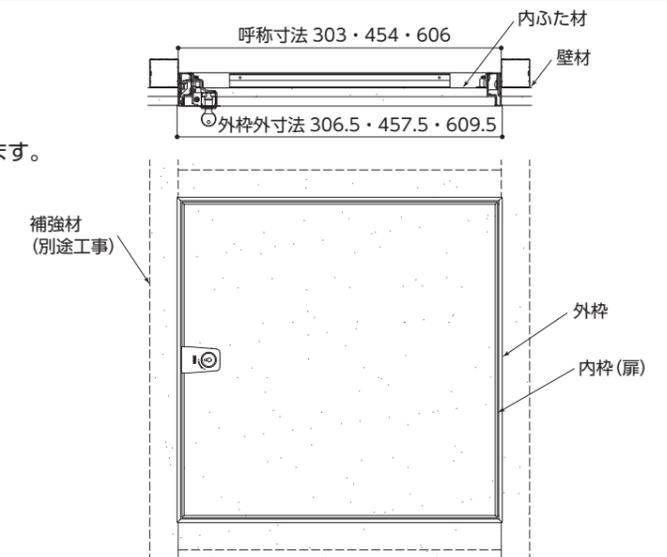


**⚠️ 注意**

❗️ お願い 回転軸用固定ねじは、内枠(扉)の脱落の原因となるため、左右2カ所を確実に固定してください。

## 製品の特徴

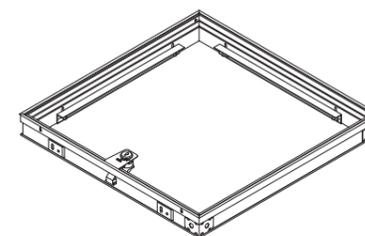
- スリム目地で目立たない意匠です。
- アルミ押し出し材を使用し、軽量化を実現しました。
- 内枠(扉)の垂れ下がりがなく、スムーズな開閉ができます。
- 鍵付きなので、イタズラや犯罪を防止、抑制します。
- 左右開閉のどちらにも対応します。
- 内枠(扉)が外れて、脱落しない安全設計です。
- 壁下地材を直固定のため施工が容易です。
- 内枠(扉)は取り外すことも可能です。
- 303・454・606の3サイズから選べます。



## 取り付け前に

- この点検口は、最大 28mm までの壁材に取付可能となります。
- この点検口の内ふた材は、最大 26mm まで対応可能となります。
- 施工前に、壁面の製品取付け場所に取付けまたは展開の支障となるものが無いことを確認してください。

## 梱包内容



点検口(組立品) / 1組



鍵 / 2個



垂れ下がり防止材 / □303・□454 : 2個 (両面テープ付き) □606 : 3個



保護キャップ / 10個

## お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

**ナカ工業株式会社**

URL <https://www.naka-kogyo.co.jp>

**ナカテクノタタル株式会社**

URL <https://www.naka-techno.co.jp>



左のQRコードから当社ホームページの問い合わせ先へアクセスできます。

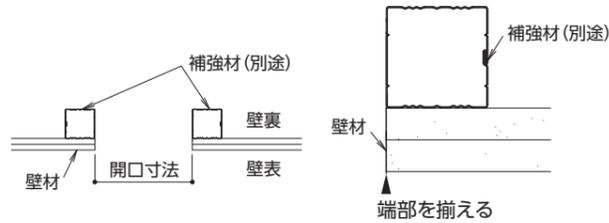
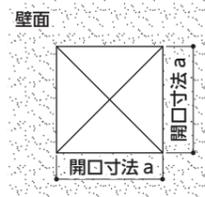
## 1 壁面への取付

1 製品を取り付ける壁面を、下表の寸法で正確に開口してください。

2 壁面裏側に補強材を下図の通りに設置してください。

【開口寸法】 (mm)

品番	開口寸法 a
WHM303	303.5
WHM454	454.5
WHM606	606.5

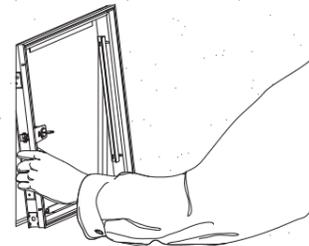


### 注意

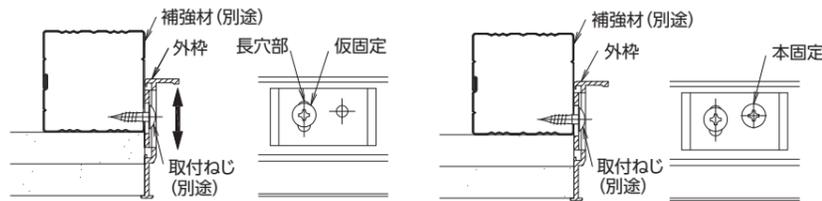
❗ お願い 補強材の内・内寸法は必ず壁材開口寸法と同じにしてください。

3 製品の開閉方向を確認して、壁面開口にはめ込みます。

4 製品の開閉方向を確認して、下図の通り製品を壁面に固定してください。



- ① 外枠の長穴部に取付ねじ(別途)で仮固定します。
- ② 外枠をレベル調整し、取付ねじで本固定します。



### 注意

取付ねじが緩んでいたり、締め込みすぎると、外枠が変形し、内枠(扉)が閉まらないおそれがあります。

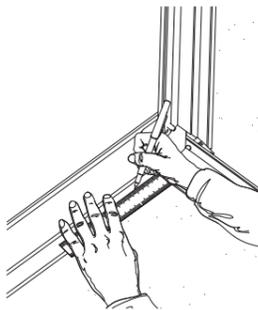
## 2 垂れ下がり防止材の取付

1 外枠下側に垂れ下がり防止材を貼り付ける位置をけがきます。けがきの位置は下表を参照してください。

2 けがいた位置に垂れ下がり防止材を両面テープで貼り付けます。

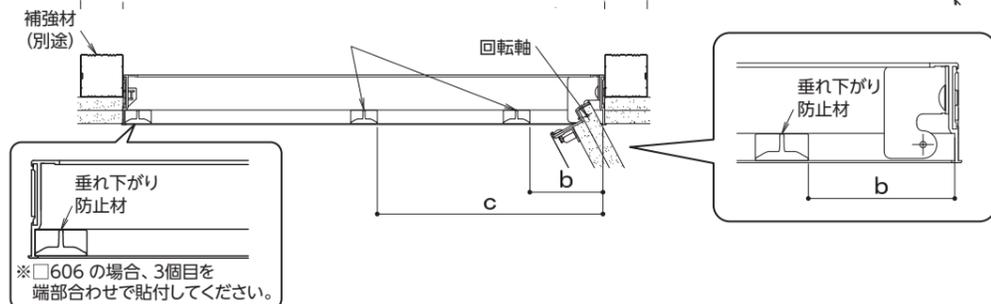
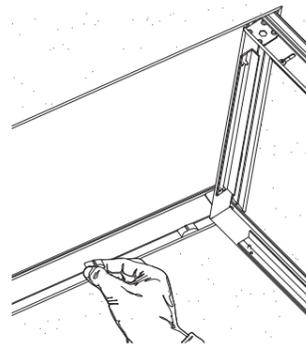
【垂れ下がり防止材貼付位置】 (mm)

品番	b	c
WHM303	70	136
WHM454		211
WHM606		287



### 注意

❗ お願い 垂れ下がり防止材を貼り付ける前に、接着面の油分やホコリを取り除いてください。

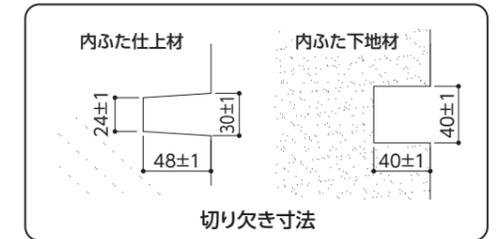


## 3 内枠壁材の取付

1 内ふた材を所定の寸法に切断します。係止部は右図のように切り欠いてください。

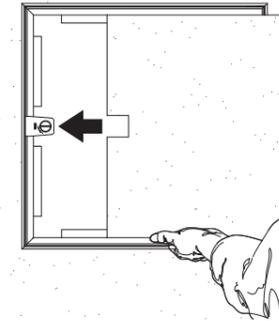
【壁ボード切断寸法】 (mm)

品番	内ふた仕上材	内ふた下地材
WHM303	286.9×286.9	263.9×263.9
WHM454	437.9×437.9	414.9×414.9
WHM606	589.9×589.9	566.9×566.9

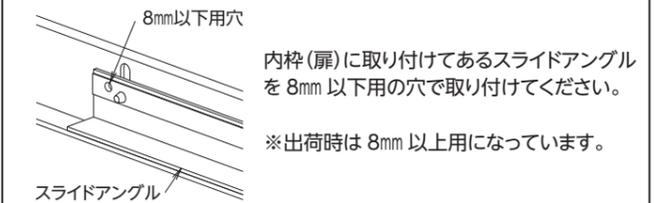


2 内ふた材を内枠(扉)に固定してください。

- ① 内ふた材を内枠(扉)にはめ込み、位置を合わせてください。

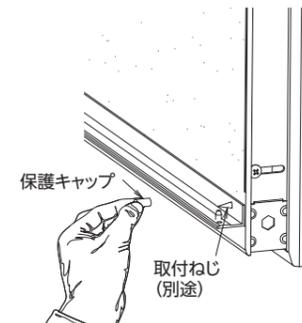


### ■ 内ふた材の厚み合計が8mm以下の場合



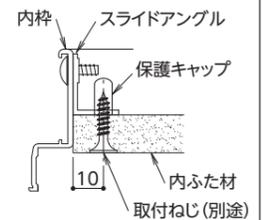
- ② 壁下地材をスライドアングルに取付ねじ(別途)で固定し、保護キャップを被せてください。

※取付ねじは、ワンタッチビスなどの軽量下地用ねじを使用してください。  
※取付ねじは、1辺につき2本、計10本を均等に使用してください。



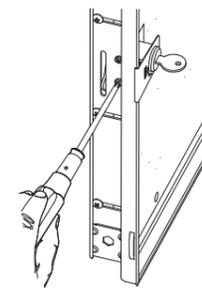
### 注意

❗ お願い 取付ねじは右図のように、端から10mmの位置で固定してください。



- ③ 内ふた仕上材を内ふた下地材に接着固定してください。

※接着剤が固まるまでの仮固定として、釘またはステープルで固定してください。  
※鍵部が干渉して内ふた仕上材が入らない場合は、鍵部の取付ねじを緩めて挿入してください。



### 注意

❗ お願い 表側から見た際に、仕上材と内枠(扉)の間に隙間ができないように注意してください。

